

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

笹野台地区は昭和30年頃から開発が始まった住宅地で、半世紀以上の歴史を有しています。戸建住宅が中心の住宅街で、集合住宅は比較的少ない地域です。笹野台地区の高齢化率は30.06%（令和元年9月）で、全国平均より高く、独り暮らしや高齢者世帯が多い地域となっており、地域を支えているボランティアなどの担い手も高齢化していることが課題となっています。

ケアプラザが取り組む活動として地域支援の輪を広げ、出張サロンなど現在も活動している支援を通して地域住民のニーズ把握や、地域で支援していただける将来の担い手への声掛けをしていきます。

また、ケアプラザとしての総合相談窓口業務の周知を行っていきます。高齢者支援として 長年住み慣れた地域でこれからも健康に過ごせるように介護予防事業を進めてまいります。要介護状態となっても、自宅で生活が続けていかれるように支援していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケアプラザの相談窓口としての機能周知のため、 ・各自治会支部長会との交流を通じた周知活動、自主事業開催時に働き世代への周知活動を実施する。 ・商店街・事業所・病院へ毎月訪問し周知活動を行う。 ・商店街や介護事業所と連携し、インフォーマルサービスの情報共有を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	誰もがみな役割を持って社会参加できる地域づくりを目指し、 ・よこはまシニアボランティアポイント研修会開催とボランティア活動の環境作り、活動の場の情報提供を実施。 ・西部ユースプラザやシルバー人材センターと連携し、就労支援を促進する。 ・地域からの孤立を防ぐため、自治会未加入の方で地域との交流が疎遠な方々の把握をする。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域アセスメントから地域課題を可視化し、地域住民と情報を共有していくため、 ・自治会ごとのデータを得て、整理する。 ・支援者が求めてきた情報を提供できるよう地域情報を一覧表にし、更新作業を行う。 ・「総合相談・支援」「介護予防ケアマネジメント利用者の状況」から地域課題を把握する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症の人と家族がともに地域の中で安心して生活できることを目指し、 ・地域の見守り推進者へ認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の早期発見・対応につなげる。 ・個別レベル地域ケア会議を活用して、認知症のご本人やご家族と地域がお互いを理解する機会を設ける。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	介護予防ケアプランの中に地域のインフォーマルサービス等を組み込む支援を目指し、 ・委託先のサービス担当者会議や予防計画確認の際には、地域資源の情報提供や活用提案を積極的に行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・コロナ禍で行える事を実施、且つ感染症対策に努めました。  
 ・ケアプラザの機能周知活動は、各自治会の会議に参加・毎月の商店会等への周知活動を続けています。相談件数も毎月100件以上あり、その都度個別対応を行い解決に努めました。働き世代への周知が課題として残りました。  
 ・インフォーマルサービスについては情報を整理し利用につなげられるよう提供側・利用側、双方に一同に集まってもらい情報交換の場を持つことができています。参加したケアマネジャーからは「予防プランに加えられそう」との言葉も出ています。  
 ・認知症サポーター養成講座を認知症の方への対応方法に苦慮していた民生委員向けに行い日頃の支援活動に生かしていただきました。  
 ・ボランティア育成については、コロナ禍でも開催できる事業を10月よりスタートし15名ほど新たに参加されています。  
 ・これからも地域の問題に対し根拠をもって取り組めるよう地域アセスメントを進めていきます。

区からのコメント

・インフォーマルサービス一覧表作成のために収集した情報の分析までできているとのことで、順調に進められていると思います。一覧表をベースに、機能的なネットワークの構築へ向けて引き続き更新等計画的に進めていただくことを期待します。  
 ・各職員が研修を企画・実施される能動的な学び方及び研修を通して課題を把握できたことが評価できます。引き続き、積極的に実施していただければと思います。  
 ・地域からの相談に迅速かつ適切に対応されており、その積み重ねが関係者からの大きな信頼に繋がっています。地域の身近な相談機関としての役割を果たされており、今後も一層の地域との関係づくりと課題の掘り起こしを継続されるようお願いいたします。  
 ・地域と顔の見える関係づくりを大切にしており、今後も地域の課題抽出や解決に向けた取組に期待しています。

# 令和2年度横浜市笹野台地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域の相談窓口であるケアプラザは相談者・利用者の人格を尊重し、常にその立場に立って相談に応じ、且つ特定の種類又は特定の事業者等に不当に偏ることのないよう、公正に業務を行ってまいります。	職員全員に介護保険法・個人情報保護法・就業規則などの研修を毎年計画的に行っています。万が一事故等発生した場合には、迅速に報告し対応を取り、改善策を提示します。
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターは、必ずホームページ等のパンフレットを複数用いて、相談者が選べるよう対応しています。</li> <li>・居宅介護支援事業は、利用者のニーズを基に、ニーズが達成できそうな事業所の情報提供を複数行い、支援を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護プライバシー保護研修</li> <li>・食中毒蔓延防止研修</li> <li>・介護事故ヒヤリハット研修</li> <li>・倫理、人権擁護研修</li> <li>・認知症ケア研修</li> <li>・コンプライアンス研修(介護保険について)</li> <li>・虐待防止研修</li> <li>・災害時対応研修</li> <li>・接遇研修</li> <li>・消防、避難訓練を行いました。</li> </ul>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険法等関係法令を遵守し、ご利用者さまの選択を第一として事業者等と連携する。	区役所や地域包括支援センターと連携をして、早期に課題の解決を図る。
職員体制	主任介護支援専門員1名、社会福祉士1名、保健師1名 計3名	介護支援専門員5名
契約者数	予防支援の契約者数 173人	介護認定の契約者数 117人

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市笹野台地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,549,958	100,000	17,649,958	17,649,958	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	154,600	△ 154,600	
雑入	0	0	0	30,050	△ 30,050	
印刷代			0	18,430	△ 18,430	コピー代
自動販売機手数料			0	10,560	△ 10,560	
その他			0	1,060	△ 1,060	マスク代他
その他	200,699		200,699		200,699	
収入合計	17,750,657	100,000	17,850,657	17,834,608	16,049	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,052,000	0	11,052,000	11,399,651	△ 347,651	
本俸	8,300,000		8,300,000	8,667,605	△ 367,605	
社会保険料	1,200,000		1,200,000	1,303,303	△ 103,303	
手当計	1,477,000		1,477,000	1,342,504	134,496	
健康診断費	5,000		5,000	478	4,522	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	70,000		70,000	85,761	△ 15,761	
その他			0	0	0	
事務費	1,163,000	0	1,163,000	1,565,625	△ 402,625	
旅費	30,000		30,000	18,489	11,511	外出時交通費、ガソリン代
消耗品費	160,000		160,000	204,188	△ 44,188	事務用品・清掃用品等
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	300,000		300,000	281,472	18,528	複合機カウンター料
通信費	550,000		550,000	652,972	△ 102,972	電話代、郵送料等
使用料及び賃借料	0	0	0	10,560	△ 10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	10,560	△ 10,560	目的外使用料(自動販売機設置)
その他			0	0	0	
備品購入費			0	24,885	△ 24,885	自転車バッテリー(生活支援と按分)
図書購入費			0	3,189	△ 3,189	ご利用者用新聞代
施設賠償責任保険	10,000		10,000	20,694	△ 10,694	
職員等研修費	10,000		10,000	424	9,576	事業部講師料、主任ケアマネ更新研修
振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	
リース料	52,000		52,000	160,386	△ 108,386	マット、PC、コピー機
手数料	6,000		6,000	0	6,000	
地域協力費	6,000		6,000	0	6,000	
その他	38,000		38,000	188,366	△ 150,366	自転車車椅子修理、広告料 他
事業費	867,557	0	867,557	245,467	622,090	
運営協議会経費	42,000		42,000	9,311	32,689	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	825,557		825,557	236,156	589,401	
その他			0	0	0	
管理費	3,088,900	0	3,088,900	3,577,245	△ 488,345	
光熱水費	1,062,779		1,062,779	799,364	263,415	
清掃費	903,838		903,838	1,638,162	△ 734,324	清掃業務委託(定期・日常)、トイレ清掃
機械警備費	99,066		99,066	103,466	△ 4,400	
設備保全費	1,023,217	0	1,023,217	911,986	111,231	
空調衛生設備保守	234,165		234,165	247,201	△ 13,036	ガスヒューズ保守点検委託、ガスヒューズスポット点検
消防設備保守	86,900		86,900	86,900	0	
電気設備保守	385,836		385,836	385,836	0	
害虫駆除清掃保守	31,284		31,284	31,284	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	285,032		285,032	160,765	124,267	設備総合巡視点検
共益費			0	0	0	
その他			0	124,267	△ 124,267	
修繕費	474,000		474,000	211,001	262,999	
公租公課	1,105,200	0	1,105,200	1,139,965	△ 34,765	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,105,200		1,105,200	1,139,965	△ 34,765	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他		100,000	100,000	346,610	△ 246,610	wi-fi整備
支出合計	17,750,657	100,000	17,850,657	18,485,564	△ 634,907	
差引	0	0	0	△ 650,956	650,956	

自主事業費 収入	0	0	0	154,600	△ 154,600	
自主事業費 支出	825,557	0	825,557	236,156	589,401	
自主事業 収支	△ 825,557	0	△ 825,557	△ 81,556	△ 744,001	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「横浜市笹野台地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,429,263	0	22,429,263	22,429,263	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	35,400	△ 35,400	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	10,560	△ 10,560	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	10,560	△ 10,560	
その他			0	0	0	
その他	700,171		700,171		700,171	
収入合計	29,078,434	0	29,078,434	28,424,223	654,211	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,765,000	0	25,765,000	23,853,568	1,911,432	
本俸	13,948,800		13,948,800	14,062,742	△ 113,942	
社会保険料	3,472,000		3,472,000	3,269,871	202,129	
手当計	7,902,400		7,902,400	6,078,192	1,824,208	
健康診断費	3,500		3,500	12,722	△ 9,222	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	393,600		393,600	385,541	8,059	
その他	44,700		44,700	44,500	200	
事務費	1,155,000	0	1,155,000	713,766	441,234	
旅費	121,000		121,000	30,056	90,944	外出時交通費、ガソリン代
消耗品費	250,000		250,000	82,565	167,435	事務用品・清掃用品等
会議賄い費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	90,000		90,000	74,822	15,178	複合機カウンター料
通信費	300,000		300,000	193,770	106,230	電話代、郵送料等
使用料及び賃借料	0	0	0	10,560	△ 10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	10,560	△ 10,560	目的外使用料(自動販売機設置)
その他			0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	6,615	43,385	自転車バッテリー(生活支援と按分)
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	ご利用者用新聞代
施設賠償責任保険	3,000		3,000	20,694	△ 17,694	
職員等研修費	70,000		70,000	41,124	28,876	事業部講師料、主任ケアマネ更新研修
振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	
リース料	14,000		14,000	80,232	△ 66,232	マット、PC、コピー機
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	2,000		2,000	0	2,000	
その他	234,000		234,000	173,328	60,672	自転車車椅子修理、広告料 他
事業費	1,211,334	0	1,211,334	667,170	544,164	
協力医	630,000		630,000	420,000	210,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	112,334		112,334	45,220	67,114	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	47,950	267,050	
その他			0		0	
管理費	821,100	0	821,100	954,142	△ 133,042	
光熱水費	282,510		282,510	212,489	70,021	
清掃費	240,261		240,261	435,460	△ 195,199	清掃業務委託(定期・日常)、トイレ清掃
機械警備費	26,334		26,334	30,734	△ 4,400	
設備保全費	271,995	0	271,995	242,426	29,569	
空調衛生設備保守	62,247		62,247	65,711	△ 3,464	ガスヒーボン保守点検委託、ガスヒーボンスポット点
消防設備保守	23,100		23,100	23,100	0	
電気設備保守	102,564		102,564	102,564	0	
害虫駆除清掃保守	8,316		8,316	8,316	0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	75,768		75,768	42,735	33,033	設備総合巡視点検
共益費			0		0	
その他			0	33,033	△ 33,033	
修繕費	126,000		126,000	56,086	69,914	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	29,078,434	0	29,078,434	26,244,732	2,833,702	
差引	0	0	0	2,179,491	△ 2,179,491	

自主事業費 収入	0	0	0	35,400	△ 35,400	
自主事業費 支出	581,334	0	581,334	247,170	334,164	
自主事業 収支	△ 581,334	0	△ 581,334	△ 211,770	△ 369,564	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市笹野地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,713	4,787	926	3,863	4,065	-203	28,224	24,346	3,879			0			0
	その他	0	330	-330	0	0	0	0	2,524	-2,524	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0		2,414	-2,414			0			0
	コロナ対策補助金		330	-330			0		86	-86			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0		24	-24			0			0
		<b>収入合計(A)</b>	5,713	5,117	596	3,863	4,065	-203	28,224	26,870	1,355	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	24,223	21,106	3,117			0			0
	事務費	72	160	-88	49	0	49	1,000	1,516	-516			0			0
	事業費			0			0	653		653			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	4,014	3,637	377	2,842	3,042	-200	0	5,900	-5,900	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,014	3,392	622	2,842	3,042	-200			0			0			0
	かかり増し経費		245	-245			0		101	-101			0			0
				0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0	
			0			0		5,799	-5,799			0			0	
	<b>支出合計(B)</b>	4,086	3,797	289	2,891	3,042	-151	25,876	28,522	-2,646	0	0	0	0	0	0
	<b>収支(A)-(B)</b>	<b>1,626</b>	<b>1,320</b>	<b>306</b>	<b>972</b>	<b>1,023</b>	<b>-51</b>	<b>2,348</b>	<b>-1,652</b>	<b>4,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	認知症予防	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症予防について普及し、今年の介護予防講座の周知。	1:高齢者		認知症予防脳トレ体操 8月14日	1	25
2	GoGo健康第1弾ロコモ予防体操&(口腔講座・栄養講)	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学び、介護予防グループへの参加の足掛かりとする。 ②事業対象者等も声をかけ、セルフケア能力が向上できるロコトレで効果を実感する。 ③ケアマネージャーにも周知し、介護予防ケアマネジメントの充実を図る。	1:高齢者		ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の基礎知識を学ぶことに合わせ、ロコトレを毎回実施。 7月10日(金)・9月11日(金)・10月9日(金)	3	74
3	パートナー研修	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	住み慣れている地域を元気にし、生き生きとした生活を送れるようにする。	1:高齢者		グループ活動に参加するだけでなく、様々な役割を持ち続けることが介護予防・健康づくりに役立つことを理解し実践につなげる。中止	0	0
4	地域グループ育成支援ハマトレ体操	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	継続して活動するグループが、プログラムの質を向上し、グループ活動の意味・必要性を再確認することで、活動が活性化される。	1:高齢者		運動を介して、介護予防の大切さ・仲間での活動する意味を確認し、運営方法や活動内容等の情報交換など行う。 8月28日(金)・9月25日(金)・10月23日(金)	3	72
5	理学療法士による体力測定	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	自分の体力を知り、介護予防の大切さが理解できる。	1:高齢者		体力測定。 介護予防の講和。 11月16日実施	1	17
6	出前講座 弥生会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民がお互いの気持ちが通じ合える仲間づくりの機会を作る。	1:高齢者		笑顔で会話ができる為に、身体と頭と心を動かすコミュニケーションワークを学ぶ。 10月実施→中止	0	0
7	出前講座 オレンジ会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	加齢に向けて、足の手入れをすることが転倒予防につながることを周知する。	1:高齢者		足の爪の切り方、足底部の角質化の対応・足関節の運動・保湿・マッサージの仕方を学ぶ。 11月実施→中止	0	0
8	GoGo健康第2弾ハマトレ体操&(口腔講座・栄養講座)	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学び、介護予防グループへの参加の足掛かりとする。 ②事業対象者等も声をかけ、セルフケア能力が向上できる。ロコトレで効果を実感する。 ③ケアマネージャーにも周知し、介護予防ケアマネジメントの充実を図る。	1:高齢者		ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の基礎知識を学ぶことに合わせ、ハマトレ体操を毎回実施。 11月13日(金)・12月11日(金)・1月8日(金)・1月22日(金)・2月12日(金)・2月26日(金)・3月12日(金)・3月26日(金)	8	194
9	これからに備える講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢になって生じる心配ごと・困りごとに備え、元気なうちから準備できることを知っていただく機会を提供する。	1:高齢者		「エンディングノートの書き方」「高齢者の財産管理」「葬儀～死後事務」をテーマに講座を実施する。『旭区版エンディングノート』も内容に絡め配布する。 テーマごとに6月・10月・11月計3回で実施。	2	21
10	介護者の集い	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者が元気に介護を継続するための支援として、介護者が集まって「介護の苦労や悩みを分かち合う」「介護に必要な情報を得る」ための、定期的なコミュニケーションの場を提供する。	5:地域		介護者・介護経験者を対象に茶話会・介護に役立つ情報提供・講座等を実施する。 通年1月回の定期開催、奇数月：笹野台地域ケアプラザで実施 偶数月：小規模多機能居宅介護事業所アルミアで実施。	10	38
11	コグニサイズ&認知症サポーター養成講座	令和元年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域で認知症の方を見守り支えるために、地域住民が認知症を正しく理解する機会を作る。	5:地域		認知症予防の取り組みとしてコグニサイズ体験、認知症サポーター養成講座の講義を実施。保健活動推進員と共催で9月実施予定。	0	0
12	もしも手帳 ミニ講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	横浜市作成の「もしも手帳」普及啓発とともに、相談先として笹野台地域ケアプラザを普及する。	1:高齢者		「もしも手帳」の説明、配布をする。身近な相談先として笹野台地域ケアプラザを案内し、その場で出張相談を実施する。 4月 地域サロンで実施。	0	0
13	出張 認知症サポーター養成講座	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域で認知症の方を見守り支えるために、地域住民が認知症を正しく理解する機会を作る。地域の見守り活動や認知症カフェ立ち上げの担い手、協力者を発掘する。	5:地域		民生委員・友愛活動委員・町内会長・ケアプラザ登録団体代表者など地域で見守り活動の担い手となる住民向けに認知症講座を実施する。年間2回予定。	1	10

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	消費者被害防止講座	令和2年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域に認知症、独居、高齢者のみ世帯が増え、消費者被害のリスクが高まっている。高齢者の消費者被害防止の普及啓発を行い、自身や周囲を被害から守るための自衛力、地域力を向上させる。	1: 高齢者		笹野台地区消費生活推進委員と共催で、クイズや寸劇を用いて消費者被害の手口や被害防止方法などの知識を伝える。9月実施予定。	1	16
15	ささえ愛ふじみ	平成29年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	ケアラザまで出かけられない地域の方に見守り・介護予防・社会参加の場となるような取組を促す。	1: 高齢者		月替わりで地域住民が楽しめるプログラムを取り入れた内容を企画し、地域に密着した事業とする。第3火曜日14:00~15:30、年12回実施。場所: 富士見ヶ丘自治会館。 コロナ禍による休止が続き、再開に向けての話し合いを行うも、再開が実現できない。	0	0
16	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成30年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	登録者ご本人の健康維持と介護予防、社会参加、地域貢献を通じた「生きがいづくり」を促進すると共にこれからの介護施設等の地域との繋がりの深まりや、施設利用者の生活をより豊かにすることを促進することを目的とする。	1: 高齢者		よこはまシニアボランティアポイントの概要、紹介先に高齢者施設が多い為、認知症についての知識、ボランティアとしての心得を学ぶ。2月9日実施。	1	2
17	脳と体のトレーニング体操	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	脳のための体操を行うことにより、身体だけではなく、脳にも健康になってもらう。同世代と交流を行うことにより、外へ出掛ける楽しさを感じてもらう。	1: 高齢者		モーザルトの音楽を聴きながら、脳のための体操を行う。 ・会場: 笹野台地域ケアラザ ・年24回 毎月第1・3木曜日 10時~11時30分	18	514
18	脳育体操	平成30年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	身体だけではなく、脳にも健康になってもらい脳を活性化。	1: 高齢者		モーザルトの音楽を聴きながら、脳のための体操を行う。 午後枠の脳と体のトレーニング体操の初心者向け。 ・会場: 笹野台地域ケアラザ ・年24回 毎月第2・4木曜日 13時~14時30分	18	236
19	サロン「お茶べり会」	平成25年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	自宅に閉じこもりがちな高齢者の方に外に足を向けていただき、同年代の方々と交流を楽しんでいただく。趣味活動を通して自分の得意を引き出してもらう。	5: 地域	1・2・4	お茶・お菓子をいただく、皆でおしゃべりをして楽しむ。毎回30分~1時間ほどのイベントを盛り込む。 ・会場: 笹野台地域ケアラザ ・毎月第1金曜日 13時~15時 コロナ禍休止が続いた。定期的にボランティアと打合わせを行い、再開できるかその都度検討。	0	0
20	公園あそび	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	外遊びの大切さを伝え、同年代の子どもの交流、親の交流の場作り。	4: 子ども・青少年		公園に集まり、親子、主任児童委員、スタッフと一緒に遊ぶ。 遊具: 砂遊び・シャボン玉・手遊び・パルーン等 ・笹野台北公園 ・年11回 毎月第2金曜日 10時~11時30分	5	98
21	星空ガイド	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	なかなか利用の少ない小・中学生を対象に地域の同年代との交流を図る。プラネタリウムで説明後、実際に講義を受け、天体望遠鏡で見て、天体を身近に感じ、興味をもってもらう。なかなか利用の少ない小・中学生を対象に地域の同年代との交流を図る。	5: 地域	1・2・4	家庭用プラネタリウムを用いた星空の説明。天文現象の紹介。小型天体望遠鏡を用いて月や惑星を観察。 ・会場: 笹野台地域ケアラザ	0	0
22	七夕飾り	平成26年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日本古来から伝わる七夕行事を再確認し、日本の伝統文化の良さを知ってもらい、笹野台地域ケアラザの季節を感じる行事として、定着させる。年齢を問わずケアラザに足を運んでいただくきっかけづくりとする。	5: 地域	1・2・4	色とりどりの短冊・ペンを用意して、来館者に願い事を書いてもらい、笹の葉に吊るして飾る。 ・会場: 笹野台地域ケアラザ	2	47
23	庭師集団「ニワッシ」	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	「よこはまシニアボランティアポイント登録研修会」研修後の活動場所とする。	1: 高齢者		ケアラザの外回りの雑草取りと親睦会を行う。 メンバーのご意見を伺い、尊重し主体性を大切にしながら活動をする。 ・第2火曜日 10時~11時ケアラザの外回りの雑草取りと親睦会を行う。	8	75
24	親子de英語	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	未就園児が親子で遊べる場所の提供。現在関心が高い幼児期から英語に慣れる機会を作り、英会話の要素を取り入れリズムに合わせて身体を動かし親子で楽しい時間を過ごしてもらう。	4: 子ども・青少年		音楽に合わせて、英語の歌を歌ったり、簡単なゲームの実施。 ・会場: 笹野台地域ケアラザ	0	0
25	旭ふれあい区民祭り	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	来場しているお客様に地域ケアラザ及び地域福祉保健計画を知ってもらう機会を作る。	5: 地域	1・2・3・4	①地福計画の推進 啓発物配布 ②CP機能周知 ・子育て世代を中心とした多世代交流プログラムの実施(わなげ) ・関連ブース(旭区福祉保健課事業企画担当及び旭区内地域ケアラザ)	0	0
26	大掃除	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日頃当館を利用している登録団体とシニアポイント登録者に募集を募り、館内外を清潔に保つ手伝いをしていただく。	5: 地域		館内・調理室・外回りの大掃除。 ・会場: 笹野台地域ケアラザ ・6月・12月	1	13

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
27	カムカムハロウィン	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	笹野台商店街で毎年開催しているハロウィン行事とコラボして同日に笹野台ケアプラザでもイベントを行う。見守りとして参加してもらおうシニアボランティアにはポイント対象とする。	5:地域	3・4	仮装した子供たちがお菓子を受け取る。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・10月	0	0
28	こどもの書初め	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	書初めを通じて礼儀作法を学ぶ。書初めを通じて、季節の行事に触れる。	4:子ども・青少年	5	講師を招き、書初めを行う。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ	0	0
29	雑巾縫ったらボランティア	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	登録団体対象にボランティアが体力的に難しい方、忙しい方等が福祉保健活動に参加出来るように企画。	5:地域	1	雑巾を縫って寄付していただく。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・6月～	7	57
30	登録団体交流会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館への理解。ケアプラザ貸館ルールの確認。	5:地域	1	貸館ルール説明・情報交換・グループワーク 登録団体向けに認知症サポート者養成講座を実施。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・2月	0	0
31	年末コンサート	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	午後のひと時を音楽で楽しんでもらう。遠出の出来ない方にも無料で年末のコンサートで音楽を味わっていただく。非常時対応の確認。登録団体同士の交流。	5:地域	1・2・4	・会場:笹野台地域ケアプラザ ・12月6日	1	30
32	子どもの才能発見講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	時間や余裕のない子育て世帯のご家族を対象に「親子・夫婦間コミュニケーションの質を高めるとともに、将来の経済的不安の解消」を目的とする。 ※土曜日に実施することで、共働き世帯にもケアプラザに足を運んでいただく、きっかけ作り。	4:子ども・青少年	3	・分析心理学・サイグラムによる「子どもの才能発見講座」 お子様の未来を叶える「子育て世帯のライフプラン術」 子育てに関わる教育費を成人になるまで換算し、無理のない人生設計を立てる。 具体的なプランを考える。 個々の個性の見分け方、褒め方、叱り方等。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ 6月13日(土)	0	0
33	笹ケア文化祭～趣味探訪展～	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	自主事業・サークルの発表の場。サークル活動の認知度を上げ、地域の交流の活性化を図る。	5:地域	1・2・4	発表会・作品展示 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・11月	0	0
34	ケアプラ寺子屋	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生対象事業。 時間のある夏休みに色々なことにチャレンジしてもらおう。 天体望遠鏡を専門家とともに作る。自分で作ることに、レンズの仕組みなど理解する。	4:子ども・青少年	5	・会場:笹野台地域ケアプラザ ・8月	3	22
35	食品衛生講習会Ⅱ	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の食事ボランティア、自治会行事の食品作りの方を中心に手洗いの重要性・公衆衛生・食品衛生・感染症について学ぶ。今年度は新型コロナウイルス感染症対策も含めて、講座を開催する。	5:地域	1	・食品衛生講座の中級編。 会場:笹野台地域ケアプラザ 10月9日実施	1	20
36	シニアヨガ	令和元年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ヨガを通して、身体を動かすことの「楽しさ」、呼吸を通して「気持ち良さ」を味わっていただく。 「身体的効果」「精神的効果」の二つの効果を実感。心身の健康を保ち自立した生活を送り続けるために高齢者向けに開催。	1:高齢者	5	高齢者の身体に合わせたヨガの動きを提供。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・毎月第2・4水曜日 10月～12月(全6回)	6	102
37	カレーハウス笹野台	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域の方々に低価格で手作りの食事を提供する。三世代交流の場として、それぞれの世代が関わりの中で地域に愛着を持ち、温かい見守りに繋げる。「孤独」や「孤食」予防の取組。	5:地域	1・2・4	ボランティアが作った食事をいただく。 町内会に入会していない人も参加可能。 ・会場:笹野台地域会館 ・毎月第4金曜日 ・コロナ禍でできる時に再開と休止を繰り返した。10月23日、11月27日、12月25日、3月26日実施。	4	254
38	笹野台歌声喫茶『ひろば』	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	歌うことにより、口腔ケア、腹筋運動、肺機能の運動になり、心と身体のフレッシュをする。青春時代を思い出していただく。	1:高齢者	5	アコーティオンに合わせて、重謡、歌謡曲を歌う。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・毎月第3金曜日 9月～実施予定	0	0
39	ポッチャ	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の健康づくりに有益で、誰もが共に楽しめる旭区独自のルールにアレンジした「あさひポッチャ」を広める。	5:地域	1	年齢に関係なく誰でも出来るポッチャの魅力を楽しみながら、ポッチャの奥深い戦術を味わい、相手の狙いがどこにあるか考える。 ・月1回 10月～実施予定	0	0
40	キッズday	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子供開放dayを作り、子供連に来館していただく。ケアプラザを身近に感じてもらう。今後のボランティア活動にも協力してもらえる環境作りをする。登録団体のボランティアの場とし、参加してもらおう。ジュニアボランティアの活動の場とする。	4:子ども・青少年	5	未就園児も楽しめる工夫と共に工作も実施する。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・1回 10月予定	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
41	畑倶楽部	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	笹野台ケアプラザから徒歩圏内の土地を借り、野菜作りをしたい方に募集をかける。収穫できた野菜はケアプラザの調理事業(文化祭のカレーなど)で使用して地域で開催されるカレー食堂などに寄付する。 ケアプラザから畑までは矢指市民の森をハイキングがてら通う。新鮮な空気の中で体に負担のない作業をする。	1:高齢者	5	ケアプラザに集合して畑へ向かう。集合時間は季節によって変動させる。畝やスコップは現地で保管する。収穫した野菜の運搬などは車両を使用する。手間のかからない栽培のやさしい野菜から取り組む。4月から事業を開始するために事前に畑の整備などは農地の所有者や近くの菜園にいる方たちからアドバイスをもらう。10月～実施	15	105
42	豆腐料理	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	体内から健康にする食育を学ぶ。食材を学び、日頃の食事にも取り入れることで、食事でできる栄養管理、生活習慣病予防に役立てる。 貸館に調理室があるという認知を上げる。	5:地域	1	調理と豆腐の栄養素と「機能性食品」としての効用について学ぶ。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・1回 11月予定	0	0
43	セカンドライフセミナー	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者がセカンドライフを楽しむための「働く」「地域デビュー」という選択肢を考える。 生きるはりあり、人とのつながり、交流、抵抗の少ない地域デビューや社会貢献の機会	1:高齢者	5	「シルバー人材センター」と地域の「個別支援ボランティア」をお招きする。 就労とボランティア、サークル活動の紹介。自分に合った生活スタイルを考える。 ・1回 10月実施	0	0
44	電子マネー講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民からの要望で開催。 お金を紙幣・硬貨ではなく「数字」で確認することが多くなり、キャッシュレス決済が浸透し始めている。自分の価値観をアップデートする手段の一つとして、スマートフォン一つで出来る「スマート決済」を学ぶ。	5:地域	1	電子マネー(PayPay他)多種多様な電子マネーについて。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・10月 1回 実地予定	0	0
45	スマホ体験教室	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民からの要望で開催。 同世代との世代交流を図る。 スマートフォンで何が出来るのかよくわからない方、使い方がよくわからない方向けに基礎的に情報と操作方法の説明。 新しい事に興味を持っていただき、指先を動かす事により、脳の活性化を図る。	5:地域	1	スマートフォンを購入したいが、不安な方向け 「スマートフォンとは何か?」の説明とともに、実際にスマートフォンに触れる ドコモショップが用意するスマートフォンに触って体験できるカリキュラム(1人1台準備) ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・1回 9～10月 実施予定	0	0
46	子どもの居場所づくりアドバイザー講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子ども食堂等の子どもの居場所づくりに今後取り組みたい、支援したいと考えている方向けに開催。	5:地域	1	子どもの居場所づくりのノウハウや支援の実績を有するアドバイザーに依頼。セミナーや勉強会等の企画・運営を支援してもらう。(横浜子ども居場所づくりアドバイザー派遣事業 子ども青少年局企画調整課) ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・1回 10月実施予定	0	0
47	フラダンス体験	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	平成25年度に行った自主事業より立ち上がったサークルの人員不足により、今年度自主事業を行うことで、フラダンスに興味がある方々への参加を促す。 ダンスを通じて、脳トレーニングになり、またリラックス効果から心の癒しを得る。 サークル化を目指し、趣味探訪展(文化祭)の発表を目標に練習をする。	5:地域	1	音楽に合わせて動くことでリズム感を養う。 手足で違う動きを行うことで、脳トレーニングを行う。 フラダンス音楽のリラックス効果で癒しを得る。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・第2・4金曜日 10月～12月(全5回)	5	26
48	体幹トレーニング	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の方から日曜日開催の体操教室のご要望があり、開催する。 休日の開催で働き世代にも来ていただく。 体幹を鍛え、免疫力を高める。 いつまでも若々しく歩けるように、骨細胞を鍛える。	5:地域	1	ストレッチ キムクボールを活用してトレーニングを行う。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・第1・3日曜日 10月～令和3年1月実施予定	0	0
49	エコバック	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・趣味の合う方との交流の場の提供。 ・手先を動かすことによる認知症予防。	5:地域	1	使えなくなった傘の布、着なくなったブラウス、合わなくなったスカートなど、家の中のいらぬ布を「エコバック」や「小物」にする 10月16日、23日、30日(全3回)	3	15
50	くるみの森施設見学	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい者施設の見学を通して、住民相互理解と共に、利用者の高齢化の実情を知る。地域の中の施設として共存、支援関係を考える。	5:地域	1	グループホーム・作業所・子ども個室・喫茶コーナーを見学。 訪問をきっかけに学園のお祭りに足を運ぶなど、より学園を知ってもらえる機会とする。 ボランティア高校生・大学生の受け入れ紹介。 ・1回 10月実施予定	0	0
51	市民公開講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の皆様に正しい医療知識への理解を深めて頂き、健康管理に役立ていただくことで、介護予防につなげる。	1:高齢者	5	横浜市旭中央病院の医師・管理栄養士・理学療法士を講師に招き、高次脳機能障害・高脂血症・誤嚥予防・脊髄狭窄症について講義をしていただき、質問コーナーを設け、それぞれの疾患を理解する。6月15日、10月19日、1月18日、2月15日	4	57

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
52	第3月曜クラブ	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の介護予防、閉じこもり予防、地域の仲間作りを目的に実施する。	1:高齢者		年間の取り組みを笹野台地区社会福祉協議会と協働し、介護予防となる内容、楽しみながら参加できる企画をする。5月18日、9月21日、1月18日	0	0
53	ウォーキングの会	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染症で外出自粛し、自宅に閉じこもりがちになり運動不足になっている方のために、ゆっくりと無理のない程度の近隣をウォーキングする。野外で距離を取りながら、同年代の仲間と交流し、秋の散策をする。	1:高齢者		身近にふれあえる和泉川の散策。6つの水辺や生い茂る木々など、水緑(魅力)たっぷりの和泉川と生き物と植物にふれる。11月28日実施	1	6
54	歩きながら筋トレ	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に運動系のサークル活動が自粛された。一人で出来る「健康で元気になる姿勢と歩き方+筋トレ」を学ぶことで、個人で介護予防に取り組むことが出来るようになる。	1:高齢者		コロナ禍で閉じこもりが増えてきている。屋外で運動が出来るよう正しい歩き方を学び、一人歩きでも体力筋力維持が出来るようになる。10月・11月・1月・3月	4	49
55	実は怖い依存症	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	笹野台地区保健計画「障がい者への対応」の取組。障がい者、高齢者や困っている人を対象とした活動に繋げ、日常の関わりが重要で、地域住民に何が出来るか考える。依存症の講演を実施。	5:地域	1・2・4	ゲームやスマホなどの依存症の当事者及びその家族の困難と地域の現状を知り、依存症は身近な問題であることを学ぶ。自治会としては、会員(住民)から相談を受けた際には、地域の関係機関などつなげられる場所があることを知る。「キャンブル依存症は、回復は非常に難しく、はまらないうに越したことはない。家族だけで悩むのではなく、関係機関に相談すべきである」などの話を伺った。11月28日実施。	1	42
56	年末コンサート	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コンサートに行きたいが運出の出来ない方、障がいを持っていることで、外に出るきっかけの少ない方、未就園児や児童、学生に生演奏を体感出来る等の機会を作る。	5:地域		以前から地域の要望があった津軽三味線ボランティアの演奏団体和地元の演奏家を招き、演奏を行ってもらい、気軽に音楽会を楽しんでいただく。12月6日実施。	1	30
57	ひなたぼっこ出張ひろば	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で孤立し、育児不安を抱えている方に身近に安心して参加できる場所として、新たにサロンを提供。親子の交流の場。	4:子ども・青少年		旭区子育て支援拠点「ひなたぼっこ」が遠い、コロナ禍で公共交通機関を使って出かけられなくなった方にも気軽に子育てや地域の事を相談できるサロンとして開催。親子の交流の場。毎月第4水曜日実施。	5	46
58	健康寿命を延ばす住まい	令和2年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	寝たきりにならないように、高齢になり障がいがあったとしても自分らしく生きて、生活が出来るように自立を支える住まいについての講話。	1:高齢者		①北欧の高齢者の生活を紹介しながら「フレイル」にならないポイントを学ぶ。 ②高齢期からの人生を謳歌している人のリフォーム事例を紹介。 11月6日実施。	1	7
59	パパ講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	横浜市父親育児支援事業。施設で講座を開催し子育て家庭を支援するとともに、男性を巻き込んだ地域のつながりの場を作るきっかけづくり。父親同士の交流と情報交換の場とする。	5:地域		絵本の読み聞かせと仕事と育児の両立について。自己紹介で父親同士の交流と情報交換の場とする。後半は子育て情報や先輩の講師から伺う。12月13日・2月20日(全2回)	2	18
60	健康づくりウォーキング	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	笹野台地区保健計画「高齢者の場の拡充」の取組。コロナ禍において外出機会が激減する高齢者を対象に、健康づくりと交流を目的に企画した。交流を通して生活課題として認識していることを聞き取り、地区別計画をどのように推進していくかを考えていく。	5:地域		コロナ禍により実際に会って交流する機会が途絶え、人と話す機会を「ウォーキング」という形で企画。菜の花や桜が一気に開花する時期に合わせて、近隣の市民の森に向かうことで、健康づくりと心のリフレッシュを目的に交流を図る。3/24実施。	1	15
61	プレ リモートオレンジカフェ	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症カフェがコロナ禍で休止を余儀なくされ、認知症本人、家族、地域住民との繋がりが突然途切れてしまった。地域交流、特に介護に疲れたご家族が画面を通して楽しいひと時を送ることができれば、認知症カフェの目的が実現できる。ICTを活用した交流方法を模索し、これからの認知症カフェの運営方法を試行錯誤しながら再開に向けて実施する。	5:地域	1.6	来年度にむけて定期的に運営できるようにするための、プレカフェ。令和2年12月～令和3年3月のテスト期間。12月24日、1月27日、2月26日、3月25日の月1回ペース、計4回実施。iPadやパソコン、スマホを使って団体、個人で繋がる。会話と、体操を行いながら交流を深める。参加人数については、団体も含まれるためおおその人数を表記	4	224
62	瀬谷八福神を巡ろう!	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	各CPの参加者が集うことで、地域を越えて交流を促進する。新型コロナウイルス感染症により自粛が続く運動の機会が減っているため、屋外での健康づくりの機会を提供する。併せて高齢者の引きこもり防止と仲間づくりを図る。	5:地域		新型コロナウイルス感染症による引きこもり防止と仲間づくりの場の提供。他地域の方と共に行動することにより交流の輪を広げる。健康づくりと心のリフレッシュを目的として実施。新春に合わせて、初もうでを兼ね、八福神の由来を知るなど知識を高める。2/10実施。	1	36